**タテ持ち校の教科主任会・教科会**

中部教育事務所

**教科主任会**

目的　学校で決めた授業改善等の取組について、各教科の取組の進捗状況を確認し、

課題改善に向けた組織的な授業改善の取組をサイクル化する。

　　留意点　①各教科会への提案・各教科会からの報告を反映させた取組とするため、

２週間に１回は開催する。

②現状報告に終始せず、教科会におろすためのネクストアクションを必ず

決定する。

③教科主任会で報告する資料は、事前にICT等を活用するなどして共有し、

意見をもった上で参加する。

　　　流れ　①上記③にて事前共有した各教科会からの取組に



対して意見を述べる。　30分

　　　　　　②教科共通・個別に取り組むことを決定し、

教科会におろす内容を確認する。20分

**報告**

**提案**

教科会

　　　目的　教科主任会の決定事項をもとに、資質・能力を育成する授業づくりの具体に

ついて協議する。

　　留意点　①各単元で育成する資質・能力やゴールの姿を明確にし、達成するための方法を

　　　　　　　計画した上で、進捗状況や成果・課題について協議し、ネクストアクションを

決める。

　　　　　　②授業改善のPDCAサイクルを確実に回すため、必ず1週間に1回の開催とする。

　　　　　　③進度の確認や生徒の状況共有等は日常的に行うこととし、教科会の中では

行わない。

　　　流れ　①教科主任会の決定事項を確認する。　5分

　　　　　　②各教科での計画（単元構想表）をもとに、前回の教科主任会以降の取組状況を

確認し、改善策を決定した上で、計画（単元構想表）の修正を行う。45分